

数学科 年間指導計画 第2学年

広島市立瀬野川中学校

月	単元・題材名	時数	主に学習すること	学習の目標	評価の観点
4月	1章 式の計算 ○式の計算 ・単項式と多項式 ・多項式の計算 ・単項式の乗法と除法 ・式の値	15	・同類項をまとめる。また多項式同士の加法・減法ができるようになる。 ・単項式どうしの乗法・除法、数と多項式の乗法・除法、乗法・除法の混じった計算をする。 ・等式を指定された文字について解く。 ・整数の性質が成り立つわけを、文字式を用いて説明できるようになる。	・単項式、多項式や次数について理解する。 ・同類項について理解する。 ・単項式、多項式どうしの加減乗除の計算ができる。 ・数量関係を文字式を用いて表せる。 ・等式の性質を用いて、目的に応じて変形できる。	1, 4 1, 4 4
5月	2章 連立方程式 ○連立方程式のその解き方 ・連立方程式とその解 ・連立方程式の解き方 ・いろいろな連立方程式	14	・2元1次方程式、連立方程式と解の意味を理解する。 ・加減法・代入法で、連立方程式を解く。 ・やや複雑な連立方程式を解く。 ・文章題を連立方程式を用いて解く。 ・ $A=B=C$ の連立方程式を理解し、解くことができる。	・2元1次方程式とその解の意味を理解し、さらに連立方程式についても同様に理解する。 ・連立方程式を能率よく解く方法を理解する。 ・加減法、代入法について理解する。 ・問題の中の数量関係を連立方程式に表し、その解と問題の答えとの関係を理解する。 ・ $A=B=C$ の連立方程式には3つの組み合わせ方があり、どの組み合わせ方でも解くことができる。	1, 4 3, 4 3, 4 2, 3, 4 3, 4
6月	○連立方程式の利用 ・連立方程式の利用				
7月	3章 1次関数 ○1次関数 ・1次関数 ・1次関数の値の変化 ・1次関数のグラフ ・1次関数を求めること	17	・関数、1次関数の意味を理解し、その特徴を式の形や変化の割合で捉える。 ・1次関数のグラフは直線になることを理解し、能率よくグラフをかく。 ・直線の式をいろいろな方法で求める。 ・2元1次方程式と1次関数は同じ関係を表していることを理解する。 ・連立方程式の解は、2つの2元1次方程式のグラフの交点の座標になっていることを理解する。 ・ $y=p$ 、 $x=q$ のグラフを理解する。	・関数の意味がわかる。 ・変化の割合が求められる。 ・表を使ってグラフが書ける。 ・ $x$ の変域が指定されたときのグラフをかくことができる。 ・傾きや切片からグラフの特徴がわかる。 ・条件から関数の式を求め、グラフに表せる。 ・2元1次方程式のグラフがかけられる。 ・2元1次方程式のグラフを使って解を求められる。 ・日常の事象の問題を1次関数を用いて解くことができる。 ・ $y=p$ 、 $x=q$ のグラフを理解し描くことができる。	1, 4 3 3 3, 4 3, 4 2, 3 3 2, 3 2, 3, 4 3, 4
9月	○1次関数と方程式 ・2元1次方程式のグラフ ・連立方程式とグラフ ○1次関数の利用 ・1次関数とみなすこと ・1次関数のグラフの利用 ・1次関数と図形				
10月	4章 平行と合同 ○説明のしくみ ・多角形の角の和の説明 ○平行線と角 ・平行線と角 ○合同な図形 ・合同な図形の性質と表し方 ・三角形の合同条件 ・証明のすすめ方	16	・対頂角の性質、平行線の性質を理解する。 ・三角形や多角形の内角や外角についての性質を理解する。 ・合同な図形の性質を理解する。 ・三角形の合同条件を理解する。 ・証明の意味及び仮定、結論の意味を理解する。 ・星型五角形の内角の和をいろいろな方法で求める。	・図形の性質を十分に理解することができる ・角の名前がわかる。 ・内角や外角が求められる。 ・合同の意味がわかる。 ・与えられた事柄を仮定と結論に分けることができる。 ・根拠を使って筋道を立てて証明できる。 ・工夫して星型五角形の内角の和を求めることができる。	1, 4 1, 4 3 1, 4 2, 4 2 1, 2, 3
11月	5章 三角形と四角形 ○三角形 ・二等辺三角形の性質 ・二等辺三角形になるための条件 ・直角三角形の合同 ○平行四辺形 ・平行四辺形の性質 ・平行四辺形になるための条件 ・特別な平行四辺形 ・平行線と面積	24	・定義の意味、定理とその逆について理解し、三角形に関する性質を証明する。 ・直角三角形の合同条件を理解する。 ・平行四辺形の性質を確かめ、それを図形の証明に用いることができるようになる。 ・平行四辺形、長方形、ひし形、正方形の関係を理解する。 ・等積変形について理解する。	・定理と定義の区別ができる。 ・2つの合同な三角形の証明ができる。 ・命題の逆の意味を理解できる。 ・平行四辺形の性質を利用し、それを証明に用いることができる。 ・いろいろな四角形の関係を理解する。 ・面積が等しくなる三角形の特徴を理解する	1, 4 2 4 2, 3, 4 1, 4 4
12月	6章 確率 ○確率 ・ことからの起こりやすさ ・いろいろな確率 ・確率による説明	13	・身近な事象を通して、統計的確率の意味を理解する。 ・数学的確率の意味を理解し、簡単な事象の確率を求める。 ・樹形図や表などを用いて、確率を求める。 ・ $p$ をそれが起こる確率とすると、起こらない確率は $1-p$ で計算できることを理解する。	・起こりやすさの実験結果を一つの数で表すために、その起こる場合を求めることができる。 ・簡単なことからの起こる確率を求めることができる。 ・樹形図や表を利用して場合の数を考え、確率を求めることができる。 ・事象Aの起こる確率を求め、事象Aの起こらない確率を求めることができる。	1, 4 3, 4 2, 3, 4 2, 3, 4
3月	○1年生・2年生の復習	7	・1、2年生で習ったことを復習する。	・今まで習った基本的な計算問題を解くことができる。	1, 2, 3, 4

合計時間 105 ※ 評価の観点 1. 関心・意欲・態度 2. 見方・考え方 3. 表現・処理 4. 知識・理解